

<資 料>

和牛産肉能力検定（直接法：平成23年度）

片岡博行

Individual Performance Test of Sire in Japanese Black Cattle

Hiroyuki KATAOKA

要 約

候補種雄牛を雄子牛から選抜するため、社団法人全国和牛登録協会の定める産肉能力検定（直接法）を実施した。

- 1 平成23年度には12頭の直接検定を実施し、全ての検定が終了した。
- 2 検定終了牛の平均DGは、1.18kg、平均得点は82.71点であった。
- 3 検定成績、血統、体型等を総合的に評価した結果、「千代花桜」、「藤沢茂」、「千代玉」、「利沢茂6」を候補種雄牛として選抜した。

キーワード：牛、和牛、黒毛和種、種畜、産肉能力検定（直接法）、増体量

結 言

和牛経営においては、繁殖雌牛の産肉性及び種畜性の改良が大きなウエイトを占めており、優良種雄牛の作出が急務である。

そこで、県内優良雌牛から生産された産肉性及び種畜性の優れた雄子牛について、増体性、飼料効率及び種畜性を判定するため、産肉能力検定（直接法）を実施した。

れた基礎雌牛等の産肉能力育種価の高い繁殖雌牛から生産された雄子牛について産子調査を実施し、発育状況等の優れたものについて検定牛として選抜した。

平成23年度検定実施の検定牛は表1に示したとおりで、父牛別にみると「沢茂勝」の産子が4頭、「茂洋」の産子が2頭、「利花」の産子が2頭、「千代桜」の産子が2頭、「糸藤（岡山）」の産子が1頭、「平鶴」の産子が1頭の計12頭であった。

また、平成23年度検定終了したものは、平成22年度開始分が2頭、平成23年度開始分が10頭の計12頭であった。なお、表2に検定牛の産肉形質に係る期待育種価を示した。

材料及び方法

1 検定牛

肉用牛広域後代検定推進事業により認定さ

表1 検定牛の概要

セットNo.	名 号	生年月日	登録番号	血 統			産地	検定期間
				父	母	母の父		
H22-2-1	勝利	H22.05.03	2010子岡黒5568	利花	いとはな11	平茂勝	新見市	H23.01.17 ~ H23.05.09
H22-3-1	千代花桜	H22.06.01	2010子岡黒5422	千代桜	とし4	利花	新見市	H23.02.09 ~ H23.06.01
H23-1-1	茂洋玉	H22.08.07	2010子岡黒4549	茂洋	45たま1	第1花国	津山市	H23.04.12 ~ H23.08.02
H23-2-1	藤沢茂	H22.10.08	2010子岡黒1816	沢茂勝	まさみ5	藤平茂(事業団)	真庭市	
H23-2-2	千代玉	H22.09.16	2010子岡黒5791	千代桜	よしたま8	平茂勝	新見市	
H23-2-3	富平鶴	H22.09.15	2010子岡黒5654	平鶴	おかもと15	利花	新見市	H23.05.23 ~ H23.09.12
H23-2-4	茂玉	H22.09.07	2010子受卵岡黒5645	茂洋	第45たま8の1	茂波(事業団)	新見市	
H23-2-5	利沢茂6	H22.09.06	2010子岡黒1722	沢茂勝	としはつはな	利花	美作市	
H23-3-1	沢北藤	H22.12.29	2011子岡黒54	沢茂勝	第1きたふじ	福栄	真庭市	
H23-3-2	齋秋藤	H22.12.08	2010子岡黒2165	利花	第8あきふじ	第2富藤	美咲町	H23.08.02 ~ H23.11.22
H23-3-3	福沢茂	H22.11.25	2010子受卵岡黒1747	沢茂勝	ふくつる2	谷福土井	美咲町	
H23-4-1	黒金糸藤	H23.03.29	2010子受卵岡黒420	糸藤(岡山)	としはつはな5	千代桜	新見市	H23.11.30 ~ H24.03.21

表2 検定牛の産肉能力期待育種価

(kg, cm<sup>2</sup>, cm, 脂肪交雑基準値)

セットNo.	名 号	期 待 育 種 価			
		枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	脂肪交雑
H22-2-1	勝利	72.605 (A1)	8.733 (A2)	0.671 (A3)	1.412 (A1)
H22-3-1	千代花桜	61.553 (A2)	17.894 (1%)	0.878 (A1)	1.595 (5%)
H23-1-1	茂洋玉*	43.427 (B1)	10.987 (5%)	0.261 (C)	1.158 (B1)
H23-2-1	藤沢茂	59.201 (A2)	11.036 (5%)	0.781 (A2)	1.692 (3%)
H23-2-2	千代玉	70.113 (A1)	10.303 (A1)	1.056 (5%)	1.228 (A3)
H23-2-3	富平鶴	27.432 (C)	8.229 (A3)	0.397 (C)	1.540 (5%)
H23-2-4	茂玉	32.486 (B2)	12.482 (3%)	0.390 (C)	1.458 (A1)
H23-2-5	利沢茂6	58.708 (A2)	11.828 (3%)	0.732 (A3)	1.808 (1%)
H23-3-1	沢北藤	60.033 (A2)	9.715 (A1)	0.543 (B2)	1.519 (A1)
H23-3-2	齋秋藤	21.020 (C)	8.004 (A3)	0.265 (C)	1.500 (A1)
H23-3-3	福沢茂	16.527 (C)	7.151 (A3)	0.195 (C)	1.351 (A2)
H23-4-1	黒金糸藤*	51.258 (A3)	9.109 (A2)	0.625 (B1)	1.237 (A3)

(注意)：\*の母牛は期待育種価

( )内は、下記のランクを示す。

(1%);上位1%以上、 (3%);3%以上1%未満、 (5%);5%以上3%未満  
 (A1);10%以上5%未満、 (A2);15%以上10%未満、 (A3);25%以上15%未満  
 (B1);1/3以上25%未満、 (B2);平均以上1/3%未満、(C);平均未満

なお、育種価は第35回育種価(H24.4.1公表)による。

## 2 検定方法

検定方法は、社団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定法（直接検定）に準拠し、次のとおり実施した。

- (1) 検定開始月齢：6～7カ月齢
- (2) 検定期間：112日間
- (3) 検定飼料及び給与方法  
 濃厚飼料：直接検定用飼料を体重比 1.0～1.3%制限給与  
 (DCP 12.5% TDN 70.5%)  
 粗飼料：チモシー乾草を飽食

「千代玉」、最低 399.9kg「富平鶴」であり、平均で 428.3kg であった。

## 2 飼料摂取量及び粗飼料摂取率

飼料摂取量の内、蛋白質関連は CP で表示され、「千代玉」が最高で 127kg であり、最低は「勝利」の 99kg で、平均は 110.8kg であった。また、飼料摂取量の内 TDN は、最高が「千代玉」の 709kg で、最低は「沢北藤」の 542kg であり、平均は 606kg であった。

また、粗飼料摂取率は、最高が 53%、最低が 47% であり、平均は 49.8% であった。

## 3 検定調査項目

1日当たり平均増体量 (DG)、365日齢補正体重、飼料摂取量、体重（2週間毎）、各部位測尺（4週間毎）、終了時審査得点

## 検定成績

平成23年度に検定が終了した12頭について、検定成績を表3に示した。

## 1 増体量

1日当たりの平均増体量は、最高 1.48kg「千代玉」、最低 0.96kg「富平鶴」、平均 1.18kg であった。

また、365日齢補正体重は、最高 481.9kg

## 3 終了時の発育及び審査得点

終了時の体高の最高は 134.2cm の「千代玉」で、最低は「沢北藤」の 120.8cm であり、平均は 126.92cm であった。社団法人全国和牛登録協会の定める和牛発育標準（雄）に基づく発育判定では「5-(4)」が 5 頭、「4-(5)」が 2 頭、「3-(5)」が 5 頭であり、良好な成績であった。

また、審査得点は、最高が「利沢茂6」の 85.8 点で、最低 81.2 点が「茂玉」であり、平均は 82.71 点であった。

## 4 候補種雄牛の選抜

岡山県和牛改良委員会において、直接検定

成績、血統及び体型等の結果を総合的に協議した結果、「千代花桜」、「藤沢茂」、「千代玉」及び「利沢茂6」を候補種雄牛として選抜した。

表3 検定成績結果

(kg,%cm,点)

セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
				CP	TDN		体高	( $\sigma$ 値)	発育判定	
H22-2-1	勝利	1.25	404.5	99	595	51	126.0	0.5 $\sigma$	3-(5)	81.8
H22-3-1	千代花桜	1.32	432.0	101	609	51	129.0	1.5 $\sigma$	5-(4)	83.1
H23-1-1	茂洋玉	1.17	431.9	106	635	51	124.6	0.3 $\sigma$	3-(5)	83.3
H23-2-1	藤沢茂	1.18	459.7	111	617	47	124.6	0.8 $\sigma$	4-(5)	83.3
H23-2-2	千代玉	1.48	481.9	127	709	50	134.2	3.1 $\sigma$	5-(4)	83.6
H23-2-3	富平鶴	0.96	399.9	104	575	47	126.0	0.7 $\sigma$	4-(5)	81.3
H23-2-4	茂玉	1.22	400.9	103	571	47	125.8	0.4 $\sigma$	3-(5)	81.2
H23-2-5	利沢茂6	1.26	452.4	120	667	48	129.4	1.5 $\sigma$	5-(4)	85.8
H23-2セット平均		1.22	439.0	113.0	627.8	47.8	128.0	1.30 $\sigma$		83.04
H23-3-1	沢北藤	1.04	414.5	109	542	50	120.8	-0.1 $\sigma$	3-(5)	81.8
H23-3-2	齋秋藤	1.08	409.3	112	556	51	123.2	0.1 $\sigma$	3-(5)	81.7
H23-3-3	福沢茂	1.13	426.4	127	630	53	128.8	1.5 $\sigma$	5-(4)	82.4
H23-3セット平均		1.09	417.2	117.4	582.8	51.6	124.96	0.62 $\sigma$		82.00
H23-4-1	黒金糸藤	1.12	425.8	111	566	52	130.6	2.1 $\sigma$	5-(4)	83.2
平成23年度 平均		1.18	428.3	110.8	606.0	49.8	126.92	1.03 $\sigma$		82.71

## 参 考 文 献

- 1) 和牛登録事務必携（平成17年度版）。（社）  
全国和牛登録協会編，158-160